

OUJ神奈川学習センター はるだより

通巻第 86 号

発行: 放送大学神奈川学習センター

http://www.sc.ouj.ac.jp/center/kanagawa/

2021 年 5 月発行 〒232-8510 横浜市南区大岡 2-31-1

TEL: 045-710-1910 FAX: 045-710-1914



シンボルの桜と放送大学神奈川学習センター

目次

新入生のみなさまへ(所長 福富洋志)	. 2
新型コロナウイルスについて5(2回目の春)(客員教授/学校医 大重賢治)	3
オンライン特別講義のご案内	3
教員の異動について	3
学長からのメッセージ(学長 岩永雅也)	4
・	
字向分野のダコつは化と融合 (各員教授 狄野俊郎)	Ь
客員教員から新入生の皆様へのメッセージ	8
令和3年度 神奈川学習センター開講ゼミー覧	9
K-サポートからのお知らせ ····································	9
学生サークルからのお知らせ	10
神奈川学習センターからのお知らせ	12

新入生のみなさまへ

放送大学神奈川学習センター 所長 **福富洋志**



みなさま、ご入学おめでとうございます。神 奈川学習センターの教職員を代表致しまして、 心から歓迎申し上げます。

聖火リレーが3月末に始まり、東京オリンピックに向けた準備が着々と進められています。しかし、ワクチン接種が開始された現在もなお、新型コロナ感染症の感染拡大は止まりません。個々人の努力で感染拡大が一定程度抑えられているものの、横浜市はまん延防止等重点措置の対象地域に指定され、変異株の感染に対する懸念も日に日に増しています。

神奈川学習センターは学校医の先生のご指導のもとに、皆様が安心して学習に専念できるよう、マスクの着用、入口での検温、手指消毒、教室へのアクリル板と二酸化炭素濃度測定器の設置、教室や図書・視聴学習室の消毒など様々な感染対策を実施して参りました。学生の皆様にご協力いただき、学習センターを起点とする感染はこれまで発生していません。しかしまで感染が起きなかった事実は今後も感染が起きなかった事実は今後も感染が起きなかった事実は今後も感染が起きなかった事実は今後も感染が起きなかった事実は今後も感染が起きないことを保証するものではありません。これをだけるよう学習センターの運営に職員して参ります。皆様の引き続きのご協力をお願いします。

今学期、前年度よりも約 200 名多い、この 3 年間で最多の新入生をお迎えしました。放送大学の良さは、もとより入学者がご自分の時間管理のもとに学修を進めることができることにありますが、それに加えて開講科目数がきわめて多く、多様な分野の学びが可能であることも皆様に是非意識していただきたいと思います。関心の深い分野からその周辺分野へと学びを広げて行くことで、対象分野の学問上や知識体系上の位置づけが明確になることでしょう。これは学びを継続し続けた者だけが得ることができる学力です。

新入生の皆様、放送大学は科目構成だけでなく、授業も放送授業、オンライン授業、面接授業と多様な形態で学修機会を提供しています。また、従来の単位取得につながる学修に、これからの社会生活の新たな基盤の一つになる、数理・データサイエンス・AI分野の学びを加えていただくための、オンライン配信などによる単位認定を伴わない公開講座が新たに始まりました。これらをうまく活用していただき、有意義な学生生活を送っていただけることを祈念しております。

新型コロナウイルスについて5(2回目の春)

放送大学神奈川学習センター 客員教授/学校医 大重賢治

昨年のあきだよりで、「来年の夏が今年の夏よりひどい状況になることはあまり想像できません」と楽観的に書きました。ここでいう来年の夏は、今年(2021年)の夏になります。原稿をご覧になった福富所長にその根拠を尋ねられ、理由を2つ答えました。1つの理由は、免疫を獲得する人の割合が2020年の夏より増えているから。もう1つの理由は、1年経つと予防や治療に関するノウハウが蓄積されるから、というものでした。

時間の経過とともに新型ウイルス対して免疫を持つ人は増えます。さらにワクチン接種による免疫獲得も現実化しました。日本でも集団免疫獲得の方向に、ゆっくりとですが、進んでいることは間違いないでしょう。PCR 検査も昨年

より受けやすくなりました。臨床的な知見が積 み重ねられ、病態の解明が進み、有効な治療法 が明らかになってきました。治療技術は確実に 進歩しています。

ただ、地域的・社会的な感染拡大防止の施策に関しては、"昨年より進歩している"とはなかなか言えません。ノウハウの蓄積が無いはずはないのですが、科学的知見が地域社会を守るための有効な対策の樹立にあまり反映されていないように思えます。

私たちに出来る感染予防対策を続けていきましょう。マスクの装着、こまめな手洗いと換気の実施、ソーシャルディスタンスの確保です。 発熱等の症状があれば PCR 検査を実施しているクリニック等を受診するのが良いでしょう。

オンライン特別講義のご案内

神奈川学習センターでは、下記の通り在学生向けのオンライン特別講 義を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



火災と爆発の違いから学ぶ燃焼学

大谷英雄 先生(放送大学客員教授) 2021年5月29日(土) 13時30分~15時00分 定員50名

- Web 会議室システム「Zoom」を使用したオンライン講義です。
- この特別講義は在学生に向けた講義です。学籍のない方はお申し 込みできません。また、参加多数の場合は神奈川学習センター所 属の方を優先させていただきます。

教員の異動について

下記の通り教員の異動がありました。 今年度もよろしくお願いいたします。

2021年3月31日 退任

上川 孝夫 客員教授 (金融論、国際金融論)

関口 博正 客員教授 (財務会計)

高木 秀明 客員教授 (青年心理学)

持田 幸良 客員教授

(植物生態学、植生地理学、マングローブ)

茂木 一衞 客員教授

(応用音楽学(西洋音楽史、演奏実践))

2021年4月1日 着任

大谷 英雄 客員教授 (化学安全工学、燃焼学)

間嶋 隆一 客員教授 (古生物学、層位学)

神奈川学習センター

検索



放送大学の特徴ある学びのかたち

放送大学での学びには二つの大きな特徴があります。一つ目の特徴はその方法・手段です。放送大学で学ぶ人たちの目的は、たとえば、長年勤めた会社を定年退職したので好きだった歴史の

勉強をじっくりしてみたい、リカレント教育の 一環として数理・データサイエンスを学びデー タサイエンティストをめざしたい、あるいは 20 代でとれなかった大学卒業資格を取得して職場 での昇格につなげたい、等々、実にさまざまです。 職業は多種多様で、年齢も 10 代から 90 代まで

広汎に分布しています。また、居住地域も日本全国津々浦々に分散しています。要するに、一言で言って実に多様な人たちが多様な目的で学んでいるということです。そのように多様な学生が集まる放送大学ですが、学びの方法・手段は共通しています。それは遠隔学習(distance learning)ということです。放送大学の学生は、BS放送を通して、インターネットを介して、あるいは郵便などの通信手段を使って、空いた時間に好きな場所で自由に学ぶことができるというメリットを十分に活かして、いつでもどこでも気軽に必要な学びを実現しています。そのように、学習上の障害となるさまざまな方法的制約から解放されているということが、放送大学での学びの第一の特徴です。

放送大学での学びのもう一つの大きな特徴は、 経験知や既存の知識を最大限に活かしているということです。アメリカの心理学者 R・キャッテルと J・ホーンは、人名や地名を覚える、外国語の単語を記憶するといった短期記憶、数式・公式など抽象的関係性の知覚、素早い情報処理、瞬発力を要する学習などの能力は、誰でも 20 歳前後をピークとして低下の一途をたどることを実証的に明らかにしました。そうした知力を、彼らは「流動性知力」と呼んでいます。残念ながら成人学習者がその知力で 10 代、20 代の学生に勝ることは困難です。というのも、この知力の発揮には何よりも処理時間の短さが要求されるからです。即答式のクイズ番組で教養ある中高年が簡単に高校生に負けてしまうのもそのためです。

しかし、成人の知力は衰える一方なのかといえば、そうではありません。同じキャッテルらの研究により、人間には、物事を言語的に理解し、経験を評価してその成果を利用し、社会環境か

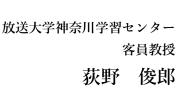
ら適切な情報を引き出すタイプの知力もあって、 それは成人期を通じてむしろ高まっていくことがわかっています。彼らはそうした知力を「結晶性知力」と名付けました。結晶性知力には、生来の知能よりも関心や興味、あるいは経験の豊富さ、そして学習に費やした時間やエネルギーの方がより深く関わっているとされます。いうまでもなく、その結晶性知力こそ、成人学習の基盤となる能力特性です。

成人学習者主体の放送大学では、スピードも膨大な知識の機械的暗記も重要ではありません。意味もなく暗号のような記憶を蓄積するのではなく、現実の事象を理解するための説明を自らの経験知と既存の知識を総動員して組み立て、それを完結するために必要だけれども今は不足している部分の知識を効率的にねらって獲得する・・・・そうした結晶性知力を生かした学習こそ放送大学での修学に最も適しており、また多くの方々がそのように学びを進めているところです。

学びの扉は、知の結晶をめざすすべての方々 に開かれています。



学問分野のタコつぼ化と融合





「ご専門は何ですか」という質問には、「表面科学です」と答える。しかし、四字熟語で「表面科学」というと、狭い専門分野に聞こえるらしい。かつて、任意団体だった「日本表面科学会」を社団法人に格上げするとき、国の担当者に「表面科学とは何か」を説明するのに苦労した。典型的な「タコつぼ学会」に見られていた。本学習センターの面接授業では、「表面の科学」とした。私たちはものの表面を見て何かを判断し、ものの表面に触ってその性質を実感する。表面は日常生活のどこにもあるので、「の」一文字を入れて印象を変えた。ここでは、タコつぼ的表面科学から、分野融合的表面科学をめざした私の研究歴を紹介したい。

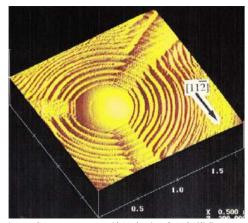
私が表面科学に入ったのは、自分の意志ではなかった。大学院修了後に就職した電電公社(NTTの前身)ではLSI(大規模集積回路)の研究開発部門に所属していた。ところが、39歳のとき突然呼ばれ、「表面科学の研究グループリーダとして基礎研究所に行ってもらう」という辞令を受けた。当時、NTTの基礎研究所は、会社の事業に役立つことではなく、第一級のサイエンスを研究しなさい、というところであった。実は、この辞令の前まで、私はサイエンスの実績も素養も乏しかった。開発実績の乏しい私が実用化研究所で生き抜

くために、他人が勝手に作った「荻野はサイエンスに強い」という錯覚を利用していただけだ。だから、正面から学術研究へ移るようにと言われたときは当惑した。

科学で重要な概念に実験の再現性がある。再現 性の確認により、初めて現象の本質が議論できる。 半導体産業の急速な発展によって半導体材料の 高品質化が進み、再現性の高い表面が得られるよ うになっていた。表面研究の世界でも半導体が主 流の一つになっていたので、この分野の研究者が 何に注目しているかを調べた。そこで発見したこ との一つは、銀原子を振りまいたシリコン表面の 原子構造が関心を集めていることだった。こんな 実用性のない表面がなぜもてはやされるのか最 初は理解できなかったが、この表面は新しい研究 手法の有用性を示すときなどに使う標準表面だ ということがわかった。それを自覚しているので あれば、使えるか使えないかは問題ではない。一 方で、銀を振りまいたシリコン表面の研究に参加 し、その表面のことを良く知っていることが一流 の証しであると錯覚する人もいた。「タコつぼ研 究」の誕生である。

基礎研究所へ異動して、数年間はくすぶっていた。独自色のある研究を始めたのは、40歳台半

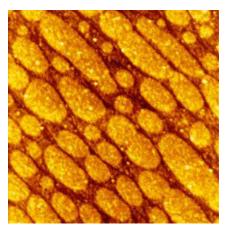
ばになろうとするころで、基礎研究者としては遅い出発だった。半導体デバイスの開発では、微細加工が技術の柱である。凹凸パターンを施したシリコン基板を表面科学研究に用いることは単純な発想だが、それに気づいている人は幸運にもほとんどいなかった。穴や溝を掘ったシリコン基板を真空中で温めるだけで、人工的な微細加工技術と自然の自己組織化現象が融合して新しい構造が現れた。新聞にも取り上げてもらい、ここから独自の研究が回り始めた。



小孔を掘ったシリコン結晶表面で自己組織化された 原子スケールの古代円形ナノ闘技場

50歳を過ぎて、横浜国立大学へ移った。半導体表面の研究は下火になっていたので、ナノ材料とバイオの研究を始めた。バイオは全くの素人であった。ただ、固体表面とバイオをつなぐ融合分野は競争相手も少ないだろうと思った。大学では、学生・大学院生が研究の現場を担う。大学へ移って発見したのは、学生にとって指導教員の得意分野は関係ない、ということだった。学生は研究室に配属された時点ではどの分野も素人なので、半導体もバイオもハードルは同じである。私が大まかなテーマを与えると、すぐに私を超えてくれる。大学の研究室を開いて5年後、主要学会のひとつである応用物理学会会誌の表紙を飾る成果も

でた。2017年に退職したあと、最後に書いた論 文は、細胞の小さな分身を固体表面に吸着させ、 その形状を機械学習により分類するという、表面 ーバイオーデータサイエンスの融合だった。これ は、研究室の大学院生の発案だった。



サファイア基板上で、特定の性質をもつ領域を 選んで配列したタンパク質分子

私の表面科学は遅い出発であったが、異分野を 取り入れることで何度か幸運を手にした。現在、 横浜市立大学で、新入生を対象とした 2 時限連 続・15 回からなる「教養ゼミ」に、クラス副担 任としてかかわっている。この科目の 1 クラス 30名には、教養、商学、理学、データサイエン ス、医学(看護)、という横浜市大のすべての学部 の新入生が含まれ、異分野融合教育が行われてい る。横浜市大が全国で2番目に学部を立ち上げ たデータサイエンスは融合分野の典型である。純 粋物理に近い量子情報処理から、情報の社会シス テムまで文理が継ぎ目なく接続している。タコつ ぼ学問は、時には多大な成果を生みだし社会に返 礼する。しかし、分野として近いか遠いかにかか わらず、異分野融合のもたらすチャンスは、はる かに大きい。

客員教員から新入生の皆様へのメッセージ

放送大学神奈川学習センターの客員教員より、新入生の皆様に向けたメッセージが届いています。

淺見真年 客員教授

ご入学おめでとうございます。皆さんが大学に期待することは様々だと思いますが、本センターで充実した生活を送られて、また新たな目標に挑戦されることを祈っています。

飯田深雪 客員准教授

今秋の授業では、アメリカの開拓農民、インガルス一家と先住民族であるネイティブ・アメリカンの出会いについての作品を扱います。さらにゼミでは社会の課題、異文化理解、児童文学などを読み、ディスカッション、リサーチ、発表の方法なども学びます。お会いできるのを楽しみにしております。

植村博恭 客員教授

経済のグローバル化、そして現在のコロナ危機のなかで 急速に変化している日本の経済システムと経済政策につい て勉強していきましょう。

大石彰 客員教授

数学は、科学の基礎としての役割を果たすほかに、その美しさに惹かれた多くの人たちによって、大きく発展してきました。新入生の皆さんが、放送大学の講義を通して、数学することへの喜びを持つことを希望します。

大重賢治 客員教授

ご入学おめでとうございます。今年度、「疫学と疾病管理」 という科目を開講します。コロナ禍という異例な状況です が、体に気をつけながら、学問をやっていきましょう。

大谷英雄 客員教授

近年我々はリスク社会に住んでいると言われるようになりました。それではリスクとは一体どのようなものでしょう。 皆さんと一緒にリスクの正体を探っていきたいと思います。

大戸安弘 客員教授

大学周辺の桜は満開に咲きそよぎ、皆様の新たな出発を 言祝いでくれたことでしょう。新たに再出発しようという 思いが生じてくる好季です。荒野に挑むように学問に向き 合って、確かな学力を形成していってください。

岡安和人 非常勤講師

ご入学おめでとうございます。行動が制限されてしまう 日々が続いていますね。コロナには正しく恐れ、立ち向かっ ていきましょう!

荻野俊郎 客員教授

ご入学おめでとうございます。授業の形態や人数などに 制約を受ける状態が続きますが、新たな能力や知識を身に つけ、本入学を意義あるものにしてください。

木村昌彦 客員教授

一般的にコーチングという言葉があります。企業においても用いられる言葉ですが、具体的には何なんでしょうか? 是非、自分の置かれた環境あるいは興味のあるものに置き換えてみましょう。是非、皆さんとスポーツの素晴しさを学んで行きたいと思います。

小泉淳一 客員教授

皆さん。学びの場に足を踏み入れられましたこと、本当にうれしく思います。この学習センターにて学び、存分に知る喜びを満喫されますことを、心よりお祈り申し上げます。

國分泰雄 客員教授

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学歌のとおり、「生きるとは学ぶこと」であり、人生 100 年時代とは学びの時代です。皆さんの学びの継続を応援します。

後藤敏行 客員教授

ご入学おめでとうございます。私は画像や音楽など情報メディアとその処理技術を専門としています。春と秋に CG に関する授業を開講しますので興味がある方はお越し下さい。

白井宏明 客員教授

面接授業は、学生の皆様と教員をつなぐ貴重な機会です。 非常事態で直接お会いできない場合も、オンライン授業が あります。教員も頑張りますので、皆様は学習を楽しんで ください。

白水紀子 客員教授

ご入学おめでとうございます。面接授業では「東アジアのジェンダーと社会」を担当します。ジェンダーとは何か、 身近な事例を通してみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

髙橋和子 客員教授

学び続けることは、幸せになるための道標です。ドキドキワクワクする学びを!

高橋邦年 客員教授

ご入学おめでとうございます。コロナ禍中の入学であるだけに学問に対する本気度が高いことでしょう。コロナに気をつけながら大学生活をエンジョイしてください。

富岡幸一郎 客員教授

文学の魅了は、世界の客観的な事実を描くことではなく、 世界の真実を虚構性と想像力によって創り上げるところに あります。情報化社会の中で、何が真実であるのか、文学作 品を通して世界と人間にとって何が大切なのかを考えてみ ましょう。

廣田全男 客員教授

新入生の皆様、ご入学を心より歓迎します。コロナ禍で厳しい学習環境下にありますが、放送大学で学ぶと決意した思いを大切にして、これからの学びの過程を楽しんでください。

間嶋隆一 客員教授

本年度から客員教授に赴任いたしました。専門は地質学と古生物です。皆様とご一緒に地層の解析や化石の調査から過去の地球環境の復元の学習ができるのを楽しみにしております。

通巻第86号 9

令和3年度 神奈川学習センター開講ゼミー覧

神奈川学習センターのゼミは、客員教員が主催する勉強会です。実施方法は、①「学習センターでの対面式」、②「Web 会議システム等オンライン」、③「①と②の併用式」があります。①の学習センターでの対面式の場合、本センターの教室を使用してのゼミは教員を含めて10名以下としております。ゼミの開講状況、実施方法については、教員までご確認ください。

●神奈川学習センター客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催日【予定】	連絡先
飯田 深雪新規開講	世界の多様性を 学びながら育む 英語コミュニケー ション能力	異文化、健康、環境問題、観光などグローバルなテーマを扱う課題を毎月読み、テーマについて深く考え、意見交換ができるようになることが目的です。自身で課題を読み、毎回リスニングや会話練習、リサーチをして自身の考えをまとめて発表する(ペアでの発表も可)などの活動を通して、英語コミュニケーション能力を養います。	毎月第2土曜日	iidamcat9@gmail.c om
植村 博恭	グローバル時代 の社会と経済政 策 :生活者の視点から考える	本ゼミナールは、グローバル時代の社会と経済政策のあり方について学びます。特に、様々な身近な問題を毎日働き暮らしている生活者の視点で考えていきたいと思います。日本企業における働き方の改革、男女平等社会の実現、退職後の安心できる暮らし、個人資産の有効な管理と運用などを取り上げつつ、私たちひとりひとりの生活を支えてくれる経済政策のあり方はどのようなものか、勉強していきます。特に、若者、中堅世代、高齢者、女性、男性といった様々な世代の市民の観点からゼミを進めて行きたいと考えています。	原則月2回 金曜日 または 土曜日(曜日は変 更の可能性あり)	huemura@sympho ny.plala.or.jp
大谷 英雄 新規開講	化学災害を知る	化学産業あるいは化学物質において発生する事故を防止し、災害を防ぐための一つの方法として過去に起こった事故について分析・検討し、その再発防止あるいは類似の事故の発生を防止するための情報を得ることが有益であるとされている。このゼミナールでは、過去の事故について一緒に考えてみたいと思う。	毎月第3火曜日を 想定しているが、 学生との調整によ り変更もあり	ohtani-hideo- hc@outlook.com
高橋 邦年	英語基礎ゼミナール	毎回3時間(休憩10分)の活動を行う。平易な英語教科書を選び、必要に応じて講師が内容について説明・解説をし、それを受けて学生が演習を行なう。 進度はあらかじめ定めず、無理なく進める。	基本的に毎月 第2土曜日 または 第3土曜日	takahak18@gmail. com

●元客員教授開講ゼミ

教員名	ゼミ名	活動内容	開催日	連絡先
上川 孝夫	上川ゼミ	金融や国際金融を中心に、経済学を学ぶゼミです。基礎を重視しながら、幅 広いテーマを取り上げます。なお、新型コロナウイルスの感染状況次第では、 Web 会議システム Zoom を利用して実施します。	原則 第3土曜日	kamikawa@ynu.ac. jp
杉田 正樹	哲学カフェ	哲学カフェをやります。身近な問題をその場でお互いに出し合い、それについて話し合います。特別な準備や知識は不要です。	原則 第3金曜日	msugita@kanto- gakuin.ac.jp
角 洋一	角ゼミ	角ゼミでは、2016 年度から明治・大正期を代表する物理学者・随筆家である 寺田寅彦の随筆を中心に輪読を実施しているが、2021 年度も継続して実施し、 寅彦とその時代の理解を深める。	原則月1回 第2木曜日	sumi@ynu.ac.jp
種田 保穂	種田ゼミ	センターでの文献紹介、ズーラシア・新江ノ島水族館・科学博物館等見学、 野鳥観察、磯の生物観察(真鶴)	月1回程度	taneda-yasuho- pj@ynu.ac.jp
茂木 一衞	茂木ゼミ	主にヨーロッパの芸術音楽について、歌唱、演奏、鑑賞の活動を通して学習・理解し親しみます。	毎月 木曜日1回 日曜日1回	kmoteki@nifty.co m

K-サポートからのお知らせ

学生の皆さまにおかれましては、新型コロナ感染対策の ため様々な不自由を伴いながら勉学に向き合われていら っしゃることに敬意を表します。

新入生向けには通常、学習センターで「入学者の集い」が行われ、所長からの祝辞をはじめとした皆さまを歓迎する式典と学習体制や学習センターに関する説明の場が設けられていました。その中の一つ Kーサポートの活動紹介を、この紙面を借りて行います(併せて学習センターウェブページ掲載もしくは冊子体の『学習センター利用の手引き 2021』の pp.45-46 をご参照ください)。

K-サポートは 2008 年に発足した、在学生や卒業・修了生による神奈川学習センターを支援するボランティア組織です。5 つのチームと支援内容は、①学習相談:学習相談会での支援、②機関紙編集:この「学習センターだより」

を教職員と分担して編集、③地域連携:(ウォーキング実施により)地域社会との連携を支援、④バス研修:センター主催の研修旅行の企画運営支援、⑤パソコンサポート:パソコン初心者の習熟支援となっていました。2021年4月時点では、「Kーサポート」も「研修旅行」も『コロナ対応』時期であるため、機関紙編集チームがネット利用により可能な範囲の活動のみを実施しています。

Kーサポート全体としては、基本的な感染対策が必須となりネット利用が格段に増加したことをふまえ、いつ、どのような内容で活動を再スタートするのかが検討課題です。感染拡大が収束し、学習センターや活動の場で皆さまに接することができる日を待ち望んでおります。

学生サークルからのお知らせ

現在、学習センターの利用制限等により、平常時と異なった活動になっています。現在の活動と平常時の活動が記載されていますので、ご注意ください。

○神奈川放友会

豊かで実りある学生生活を共有することを目的にして、1985年神奈川学習センターの開設と同時に創立されて以来35年間、「学び」と「触れ合い」を柱として幅広く活動し、現在約120余名の会員が所属する伝統あるサークルです。

主な活動としては、年4回の例会、歌舞伎や文楽の鑑賞会、旅行イベント、忘年会、IT・パソコン勉強会、Zoom 懇親会などを行っていますが、会内には俳句の会、書に遊ぶ会(書道)、女性の会、音楽部などのサークルがあり、同好の学友が趣味を楽しんでいます。詳しくはホームページ

http://kanagawa-hoyukai.jp/を御覧ください。 お問合せ:事務局 真野憲助 mano.ken@nifty.com

○韓国語同好会

- ★目的 韓国語日常会話を学び、韓国文化に触れる
- ★定例会 2回/月 第 2、第 4 土曜日 10:00~11:30 コロナ感染予防対策期間中は one クラスの Zoom 授業。

講師:姜貞福先生(大和市内の高校講師)

- ★Zoom 親睦会 毎月第2土曜日 20:00~21:00 有志でお互いの親睦と日韓文化交流を図る。
- ★問合せ 神奈川サークル協議会ホームページ。 https://kcc-ouj.net/dantai/hangugo/ 連絡先:090-5797-9418 (村田)

○資格取得研究会

看護・福祉分野(心理や教育系も含む)のキャリアアップや進学・就職を目指す集まりです。目標の資格は、正看護師、看護学士、認定心理士など。例会は、ひと月に1回、土曜または日曜に開催。情報交換が中心。オンライン例会計画中。

- ★会費:¥500(1年間)
- ★ホームページ…http://shikaku.yumesora.net
- ★お問い合わせ…080-5546-7913 (はこざき)

○人間学研究会

- ★「目的:人間の本質的・実質的なあり方について、 多面的視野から学習。会員の交流と親睦を図る」 会員 72 名 (男性 43 女性 29)
- *月例会: 卒業研究・旅行経験等のテーマで発表 13 時~ Zoom 利用開催 初心者向け練習あり
- 5月15日 弘明寺・大岡川歴史散歩
- 6月12日 脱炭素社会に向かう世界
- ★会誌「せせらぎ」31号を発行
- ★ウォーキング :鎌倉等散策、美術館巡り等
- ★お問合わせ:大和田克美 oowada-katsumi@u01.gate01.com

○うえるかむ Kanagawa

私達は英語を楽しみながら学んでいるサークルです。

- *例会は毎月第2、第4水曜日です。(試験月等は変更があります。当面はオンライン)
- *外国人講師の英会話レッスン 10:00~11:30 (2クラスに分かれ、各45分 当面オンライン)
- *English Songs 13:15~13:30 (当面中止) (みんなで一緒に楽しく歌う)
- * Group Study $(13:30\sim15:30)$

(4 クラスに分かれ学生同士で学ぶ: 当面オンライン)

- *そのほか洋画鑑賞会、ゲスト講演会などを開催しています。(当面中止)
- *ホームページ

https://welcome-kanagawa.jimdofree.com

*問い合わせ 金子 響 (090-1408-8599)

○放大かながわレク・サークル

- ★サークル活動:放送大学生との「仲間作り」と ウォーキング等の「健康づくり」
- ★例会:2ヶ月に1回(含、映画鑑賞会)
- ★ウォーキング: 2ヶ月に1回、「日光街道」実施中。 名所旧跡文化施設等も対象。
- ★その他観劇、観光、映画、美術鑑賞等。

上記の各種活動はいずれも自由参加。

- 一会員募集中(随時申込・受付) -
- ★問合せ:島田 義治 Tel 090-3907-8384 E-mail simada.yosiharu@coral.plala.or.jp

○ダンスサークル(社交ダンス)

- ★場所:神奈川学習センター第7講義室
- ★曜日:第2・第4火曜日 *第1・第3火曜日自主練習
- ★時間:午後2時~4時 講師:菊島弘明・ユリ子
- ★会費:1 か月 1500 円
- ★活動内容:社交ダンス(モダン、ラテン)の学習(ダンス パーティーで踊れるレベルに)

ダンスはスポーツです。健康増進(特に、姿勢が良くなる)、ストレス解消に、楽しく踊りませんか!! 人生がより明るくなります。不定期ですが、1泊での実習旅行も実施しています。初めての方も楽しく踊っています(初心者、歓迎!)

また、全科履修生の方は30時間のレッスンで、 体育実技1単位を取得できます。

★連絡先: 中村 健 tarumakan0904n@gmail.com

○スペイン語研究会

- ★目的:西語日常会話習得と西語圏歴史・文化を学ぶ。
- ★活動:月2回(第1·第3木曜日)。
- ★会費:月 1,000 円。
- ★内容:講師による日常会話習得、会員・ゲストス ピーカーによる西語圏研究発表・講演。
- ★その他:反省会等。
- ★学習センター閉所中に、当会では、「メール授業」 (西語童話の和訳、文法習得)、「Web 会議」会員 間情報交換、「電子メールニュースレター」発行 等活動継続。

また、昨年 10 月から外国人講師(ペルー人女性) 「対面授業」開始。於:大岡地区センター・南地 区センター 昨年 12 月 3 日 (木)「創立 3 周年記 念講演会」開催。14 名参加。

★連絡先:会長・講師 肥後 照雄

電話: 080-2049-3523

メールアドレス: t_higo@cb3.so-net.ne.jp

○中国語学習会

中国語日常会話の習得を目指して楽しく学んでいる団体です。ベテランの中国人講師2名の発音を 重視した指導のもと、初級、中級どちらも自由に参加できます。

現在は、コロナの感染状況が終息するまで Zoom での学習会を(1月、7月のみ月1回)原則、月3回、第1、第3、第4日曜日に初級、中級を交互に午後2時半より4時まで開いています。初めて中国

語を勉強する人も、それなりに話せる人も楽しめる 授業です。先ずは見学、体験をしてみませんか。

- ★お問い合わせ: snuf.708w@ezweb.ne.jp T_{EL} 080-3552-2497 和田
- ★大学再開時には、学生団体掲示板に日時、教室を 掲載。

○神奈川合唱団

- ★合唱を愛好する皆さんと一緒に合唱を通して 学生生活を楽しむサークルです。 現在30有余名の会員がおります。
- ★今年は、ホームソングメドレー(イギリス編) スコットランド民謡、イングランド民謡、アイル
- ★暮れには、東日本大震災・復興チャリティー コンサートに出演する予定です。

ランド民謡ほかを練習しております。

(令和3年12月末予定)

★定期練習は、発声・歌唱指導を清水一成先生、 ピアノ伴奏を新井ゆう子先生のご指導で練習を 続けております。

☆場所:大岡地区センター 音楽室(2 階) ☆日時:毎月第2・第4水曜日 18:10~20:30 ☆連絡先:馬場信一 s-baba820@leaf.ocn.ne.jp

神奈川同窓会だより

第32回通常総会説明会開催

5月18日、コロナ禍の下、2020年度通常総会 は昨年に引き続き、書面総会で開催します。

今回は新たな試みとして、5月30日、Zoomによるオンラインの書面総会説明会を実施し、議案決議の状況、議案の説明等を行い、参加会員との意見交換を行います。

同窓会に対するお問い合わせ info@hatoh.net

OUJ神奈川学習センターだより編集部

家田、伊藤、入江、遠田、笠井、吉川、木下、筥崎、 三国(以上、Kーサポート機関紙編集チーム)

垣谷(Kーサポート事務局)

中ノ園、早田(学習センター事務室)

神奈川学習センターからのお知らせ

2021 年度第1学期単位認定試験について

2021 年度第1学期単位認定試験については、国内の新型コロナウイルス感染症をめぐる国内状況に鑑み、代替措置として**自宅受験方式**にて実施いたします。試験期間や実施方法は下記のとおりです。詳細については、本学ホームページにて最新の情報をご確認ください。

単位認定試験期間

当初予定していた日程を変更し、以下の日程で実施いたします。2021 年度第1学期授業科目案内やシステムWAKABAの時間割等は、変更前の日程で記載されていますので、お間違えのないようご注意ください。

変更後:2021年7月13日(火)~7月20日(火)(消印有効)

(変更前:2021年7月16日(金)~7月22日(木))

単位認定試験の実施方法

実施方法については、2020 年度に準じた方法(自宅で答案を作成し、郵便で提出する方法)にて実施 予定です。自宅受験では答案作成に必要な書類を郵便でお送りいたします。登録している住所が誤ってい る場合、受験票や解答用紙等の郵便物の未着や遅延が発生いたします。登録住所に誤りや変更がないか、 事前にご確認いただきますようお願いいたします。

2021 年度 学校図書館司書教諭に関する夏季集中科目の出願

出願期間 2021 年 5 月 1 日 (土) ~ 6 月 7 日 (月) 〈**郵送のみ、私書箱必着**〉

他の科目と同様、単位認定試験は郵送にて実施となります。

※詳細は放送大学ホームページをご確認ください。

客員教員による学習指導

当センター所属の客員教員による学習指導を実施しています。各教員の担当分野の学習で分からないことがあれば、一人 1 時間の対面式での学習指導が受けられます。実施日や申し込み方法の詳細は神奈川学習センターのホームページをご確認ください。

- 荻野俊郎 先生(客員教授) 担当分野:数学・物理・化学・生物系の放送授業
- 飯田深雪 先生(客員准教授) 担当分野:英語の放送授業

第1学期通信指導の提出期間等 (学生生活の栞を熟読のこと)

≪郵送提出≫ 2021 年 5 月 14 日 (金) ~ 5 月 28 日 (金) 放送大学本部必着

≪Web 提出≫ 2021 年 5 月 7 日 (金) 10:00 ~ 5 月 28 日 (金) 17:00 まで

〈添削結果返送時期〉 2021年6月末~7月上旬

以下の期限までに添削結果が届かない場合は、放送大学本部まで連絡してください。

- ① 択一式科目・併用式科目の択一部分: 2021年7月7日
- ② 記述式科目・併用式科目の記述部分: 2021年7月13日
- ○通信指導は、放送授業科目の単位認定試験を受験するための中間課題です。
- ○未提出及び期限外に到達した場合は**単位認定試験を受験できません**。
- ○問題は原則印刷教材とともに送付されます(再履修等の場合は別途郵送されます)。 **5月6日**までに届かない場合は、**放送大学本部**に連絡してください。

放送大学本部窓口:043-276-5111

お問い合わせ: 放送大学神奈川学習センター TEL: 045-710-1910 (月曜日・祝日等を除く)